音楽の旅

北海道五十三次コンサートin美唄

アンサンブルグループ 奏楽 ～SORA～

オーボエ
岩崎 弘昌

ヴァイオリン
小林 佳奈

ヴィオラ
古口 絵理

チェロ
有田 文

ピアノ
前田 朋子

guest

ヴァイオリン 杉田 知子

ピアノ 矢崎 有佳

美唄市立美唄中学校 吹奏楽部

2023年 11月 19日（日）

【開場】13：30　【開演】14：00

【チケット】 前売券 **2,500円**　当日券 **3,000円**

（高校生以下無料、学生証提示）

【会場】安田侃彫刻美術館
アルテピアッツァ美唄 アートスペース
美唄市落合町栄町　☎：0126-63-3137

チケットお取り扱い

道新プレイガイド
札幌市中央区大通西３-6

市民交流プラザ２階チケットセンター
札幌市中央区北１条西１

一般社団法人 ステイびばい
美唄市東１条南２丁目1-7

美唄市内タクシー往復券発売中

JR 美唄駅 ⇔ 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄　¥2,000

詳しいお問合せ・チケットのお求めは
一般社団法人 ステイびばい
電話：050-1741-4683

【主催】北海道五十三次コンサート in 美唄実行委員会　【企画】（一社）北海道五十三次推進機構　【特別協賛】（株）パブレ
【後援】北海道・美唄市・美唄市教育委員会・美唄商工会議所・（公財）北海道文化財団・（公社）北海道私立幼稚園協会
・（一社）北海道エコ環づくり協会

profile

アンサンブルグループ
奏楽（SORA）

岩崎弘昌　オーボエ

滝川市生まれ。国立音楽大学を卒業と同時に札幌交響楽団に入団。87 年ドイツのハンブルク国立歌劇場管弦楽団の研究員として、ライナー・ヘルヴィッヒのもとで研鑽を積む。88 年帰国後、札響に復帰。その後、ソリストとしても活躍の場を拡げ、95 年には東京文化会館でリサイタルを開催し好評を博す。2008 年より札幌及び近郊在住の若手演奏家と共にアンサンブルグループ・奏楽（そら）の活動を始める。2020 年 11 月、札幌交響楽団を定年により退団。現在、NPO 法人奏楽理事長を務め、音楽を通じての社会貢献活動、道内外各地での演奏活動を精力的に行っている。

小林佳奈　ヴァイオリン

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。02 ～ 03 年、ノルウェーグリーグアカデミーに留学。06,10 年、パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）にオーケストラアカデミー生として参加、2010 年の東京公演ではコンサートマスターを務める。2010 年から北海道文化財団 HAF アーティストとして活動。クァルテット・ポッポ、アンサンブル グループ奏楽（そら）各メンバー。
ヴァイオリンを故・井上需、内田輝、V. ディ , パスクァーレ、R. オドゥリオゾーラ、鎌田泉の各氏に、室内楽を内田輝、文屋治実、鎌田泉、大平由美子の各氏に師事。現在、ソロや室内楽、オーケストラなどで活動する一方、後進の指導も行っている。

古口絵理　ヴィオラ

札幌市出身。北海道教育大学岩見沢校音楽コース管弦打楽器ヴァイオリン専攻卒業。
ハンガリー政府 Stipendium hungaricum 奨学生としてリスト音楽院修士課程修了。
2018年、2021年、パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）にオーケストラ・アカデミー生として参加。ヴァイオリンをこれまでに内田輝、長岡聡季、Szabadi Vilmos、長尾春花、Környei Zsófia の各氏に師事。室内楽を内田輝、阿部博光、Szabó Judit、Falvay Attila 各氏に師事。

有田文　チェロ

広島県三原市出身。国立音楽大学付属高等学校、同大学チェロ専修卒業。クラシックの素養を生かしながら、ポップスなどジャンルフリーな活動をしている。自身のライブやアーティストのサポートなど全国各地で演奏。レコーディング経験も多く、ストリングスアレンジから携わることも多い。また 2009 年から 4 年間、出身地の三原市よりふるさと大使に任命され同市にてコンサートを開催、観光ビデオにも出演する。
https://youtu.be/XRBT5rNE2FI

前田朋子　ピアノ

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学大学院修士課程修了。これまでに、札幌市民芸術祭新人音楽会、Kitara のサマーコンサート、三岸好太郎美術館ミニリサイタルなどに出演。また在学中より管弦楽器、声楽、合唱などの共演ピアニストとしても積極的な演奏活動を行い、Kitara のスプリングコンサート、札幌市民ロビーコンサートなど数多くの演奏会に出演している。現在も、札幌を拠点に道内外各地で幅広い演奏活動を行っているほか、北海道教育大学札幌校にて後進の指導にもあたっている。

guest

矢崎有佳　ピアノ

北海道教育大学札幌校卒業、同校大学院修了。宮澤功行氏、水田香氏に師事。管弦楽器コンサート、コンクール、セミナー、９９９人の第九など合唱団の伴奏多数。様々な編成のコンサートでアレンジを手がける。これまで、北広島市芸術文化ホール運営委員・北広島市芸術文化振興審議会委員、北翔大学非常勤講師を務めた。ミュージックマインドゲームズ指導者コース unit 1・unit2 修了。チェリスト土田英順 CD「初恋」「バッハ＆ピアソラ」、ヴァイオリニスト杉田知子 CD「美しき唄」共演。生涯学習講座実年ピアノ教室講師。「響く音メソッド」初級講師。YY 音楽教室主宰。Bel Voglia 所属。

杉田知子　ヴァイオリン

美唄市出身。フェリス女学院短期大学音楽科卒業。北本和彦、久保田良作各氏に師事。ソロ・室内楽を中心に道内外で活動。クラシックのみならず、ポピュラーやジャズなどジャンルを超えたレパートリーを持つ音楽家。
1994 年、女性だけの弦楽四重奏団「カルテット・クォーク」を結成・主宰し、2004 年北海道文化財団ほっかいどう移動小劇場事業音楽部門で推薦団体となる。これまでに多くのアーティストと共演し、レコーディングの参加も多数。
2002 年に自身の 1st アルバム「Memories of Northern Lake」をジャズギタリスト笹島明夫とカリフォルニアで収録。2012 年、再び笹島明夫（gt）、ハービー・エス（bs）、ジーン・ジャクソン（dr）と共に珠玉の 2nd アルバム「Autumn Leaves」を発表。2020 年 1 月ソロアルバム「Feel at Home ～美しき唄～」をリリース。近年では、加藤登紀子 50 周年コンサート、NHK TV「北の大地のコンサート」、札幌消防音楽隊との共演等で音の可能性を追い求めている。景色のながれる音楽を目指し毎年開催しているライヴコンサートは、「会」を重ねるごとに音楽感が膨らんでいる。また、身障者施設・介護施設・病院・学校・幼稚園への訪問演奏も積極的におこなっている。
ヤマハポピュラーミュージックスクール・アドバイザリースタッフ講師、伊達メセナファミオン講師（2004－2008）。

美唄市立美唄中学校　吹奏楽部

2023 年 8 月 5 日 (土)、岩見沢市民会館大ホールで開催された「空知吹奏楽コンクール」で『金賞』を受賞。
これまでも全道大会や東日本大会に進出・受賞するなど、実力と伝統を備えた空知管内屈指の美唄中学校吹奏楽部。定期演奏会を開催するなど活発な活動で、感性・協調性などを育み、将来性豊かな人材として期待される。
今回のコンサート出演には 1、2 年生が中心となって構成され、中学時代の思い出の一つとして部員に刻まれることを願いたい。

北海道五十三次コンサートについて

北海道の 53 エリアを 5 年間かけて巡り、各地域で活躍されるアーティストと共に行なう、音楽振興の為のコンサート活動です。また同時に、アンサンブルグループ奏楽さんの協力による幼稚園児の情操教育、音楽教育の一環として開催エリア内の幼稚園コンサートを開催します。美唄エリアは美唄市立ピパの子保育園にて実施します。